

平成 25 年 10 月

関係各位

社会基盤情報流通推進協議会 (AIGID)

「アーバンデータチャレンジ東京 2013 応募要領」について

拝啓

時下、ますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

平成 25 年 4 月に開始したアーバンデータチャレンジ東京 2013 (以下、UDCT2013 と呼ぶ) の活動も、様々なかたがたから御協力を頂き、後半戦になってきました。ここで様々な応募に向けた作品の応募要領をお知らせします。是非とも積極的な参加を期待いたします。

何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

敬具

記

実施主体：アーバンデータチャレンジ東京 2013 (<http://aigid.jp/GIS/udct/2013/index.html>)

提案内容：上記サイトの CKAN 上から提供されているデータを一種類以上用いて、アプリケーション・データ・アイデアを提案してください。公開サービスであることや継続性は問いません。また上記データを用いる限り、他で発表した作品でも構いません。

提案資格：個人、法人、グループ等、とくに制約はなく、首都圏外からでも構いません。

様式：Web 上から所定の形式で、指定課題区分あるいは自由課題かを記入の上、御応募下さい。また、応募内容は原則公開です。

提案件数：上限はとくにありません。

エントリー締切：平成 25 年 12 月 20 日 (金) <http://aigid.jp/GIS/udct/2013/entry.html>

提出締切：平成 26 年 1 月 31 日 (金)

評価方法：実行委員の複数による審査 (新規性、有用性、実現可能性の 3 点で評価) を行います。

受賞対象：賞金総額は約 200 万円です。応募状況等によって変わることがあります。

	アプリケーション	データ	アイデア
金賞	50 万円	30 万円	10 万円
銀賞	30 万円	10 万円	5 万円
銅賞	10 万円	5 万円	1 万円
自治体特別賞	3 件程度 (該当なしの場合もあり) : 自治体 Web サイトに掲載予定		
スポンサー賞	民間データの提供主体ごとに設置予定		

結果発表：一次選考を通過した作品は最終イベント (平成 26 年 3 月 1 日) 時にプレゼンテーションを行い、受賞作品を決定・表彰を同日実施します。

公開方法：後日 Web 等にも掲載します。

提出・問合せ先：アーバンデータチャレンジ東京 2013 実行委員会幹事 (core@aigid.jp)

留意事項：提案内容に関する権利は原則、提案者に帰属します。また、事業化に関して保証するものではありません。また、これにより生ずる損害については、実施主体は一切の責任を負いません。また、データの種別によって、公開方法も異なるので、データ利用規約もあわせて御確認下さい。 以上

評価概要（案）

2013年11月6日

1. 評価委員

おおよそ産官学3名ずつ合計9名程度を想定し（厳密な内訳にはこだわらない）、応募しなかった実行委員を原則とする。

また、該当者数が少ない場合は外部の有識者に依頼する（場合によっては早めの声掛けが必要かもしれない）。評価委員は極力3/1の最終審査会にも出席することを前提としたい。

さらに、1作品あたり、産官学1名ずつ合計3名評価することを想定。

2. 評価期間

評価は募集締切（1/31）後に、受賞対象部門ごとに振分けて2週間程度のうちに終わらせる。

3. 評価方法

評価方法は、新規性、有用性、実現可能性の3軸でそれぞれ点数をつけ合計点で原則評価。表彰数が10作品強くらいになりそうなことから応募数に関わらず、上位20～30作品程度を第一次選考通過対象と想定しておく（正確にはエントリー締切後に決定）。

第二次選考（最終審査）は第一次選考評価+その場での評価を1:2で配分し、決定する。その場での評価はオーディエンスの評価（←評価・投票方法については要議論）も加味する。